



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員 斉藤くに子 区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp 区議会: <http://www.jcp-arakawakugidan.jp/>
くに子ブログ: <http://s-kuniko.jugem.jp/>



2024年12月22日 No.1371

区役所直通 3802-4627

fax 3806-9246



★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第四月曜日

1月27日(月) 18時～

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活相談は随時随時に対応します。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

Tel/Fax 3806-5134

定例法律相談は予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

①18:00～18:30

②18:40～19:10

③19:20～20:00

事前にご連絡ください。

2024年ご支援ご協力ありがとうございました

くに子の区政ニュースを地域に全戸配布するようになって18年が過ぎました。

配布中に、訪問時に多くの皆さんからお声をかけていただき本当にありがとうございます。

今年は肩の手術や3回の選挙もあり、発行回数が少なくなっていました。2025年も都議選・参議院選もありますのでその間、休刊となることもありますが、ケガには充分注意して、皆様に区政区議会まちの情報をしっかりお届けしていきたいと思ひます。

来週は年末の慌ただしい時期となりますので、今号が2024年最後のニュースとなります。今後ともよろしくお願いいたします。



議員報酬引上げ 自・公・立・ゆいの会の賛成で可決

議長	926,000⇒934,000	+8,000円
副議長	792,000⇒799,000	+7,000円
委員長	658,000⇒664,000	+6,000円
副委員長	630,000⇒636,000	+6,000円
議員	608,000⇒613,000	+5,000円

11月区議会に職員給与の引上げに連動して、議員の月額報酬0.9%・期末手当0.18ヶ月を4月に遡って引上げる条例改正案が上程されました。

日本共産党は議員報酬が安ければよいという立場ではありません。町村議員の報酬が低すぎてなり手がいないことも問題になっていますが、有権者の付託に応える活動を保障する報酬額とすることは必要だと思っています。しかし23区は高すぎるの批判もあります。

報酬引上げは、その大前提として区民の理解と納得が何よりも大事です。異常な物価高騰が続く、可処分所得は大幅に減少している中、議員報酬引上げには到底賛成は得られないと考え、日本共産党は反対をしました。

区長	1,146,000円
副区長	920,000円
教育長	832,000円

しかも今回は、同じ特別職の区長等3役の値上げは提案されず、議員だけの値上げは過去に例がありません。

また、自分たちの報酬について区当局が提案し、自らが決定するというやり方もあるのか？

都条例は最初から決めている 都議会議員の期末手当は都職員の手当に連動



「東京都議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例」では都議の期末手当の支給割合について、都職員給与条例で規定する期末手当と勤勉手当の支給割合を合算すると、最初から条例で決めています。

日本共産党東京都議団を据え置くための議員報酬条例改正案を提出しました。12月13日の都議会財政委員会で和泉なおみ都議が趣旨説明を行いました。

和泉議員は「物価高騰に賃上げが追い付いておらず、都民の暮らしの厳しさが一層増している中で、議員期末手当は据え置くこと」「議員の期末手当を職員の手当の支給割合に自動的に連動させる考え方は適切でない」と主張しました。

～月額報酬は2024年4月から2025年7月まで20%減額を「都議会議員の議員報酬等の特例に関する条例」で決めている～

入力フォーム

1 入力 2 確認 3 完了

下記のフォームにご入力をお願いします。

荒川区内で道路の損傷や不具合を発見した際は、この投稿フォームから、該当する箇所の写真と位置情報を送信してください。写真を撮る際は安全に配慮してください。なお、区が管理していない箇所(例えば私道)の場合は対応できない場合があります。また、緊急を要する場合は電話連絡を推奨しています。

道路の損傷等を見つけた場合

の報告方法として、スマートフォン等を利用しての報告も出来ます。



電子申請システムLoGoフォーム

をGRコードで読み込み、報告カテゴリ・詳細がわかる写真・撮影の日時・不具合がある箇所の位置情報(必須)などを送信して報告することも出来ます。

道路に関する要望は年間1000件(公園を含むと2500件)です。電子申請は今年4月から9月で14件となっています。圧倒的には電話ですね。電子申請の良い点は写真や位置情報が来るので正確にわかって助かることだそうです。

★道路の損傷等を見つけた場合:

土木管理課維持みどり係03-3802-4892(開庁時) 休日夜間の場合は03-3802-3111

荒川区認知症個人賠償責任保険が始まっています

保険料の自己負担なし

認知症の人が他人に怪我を負わせたり、他人の財物を壊したりして法律上の損害賠償責任を負った場合に備えて、認知症の人=被保険者とする個人賠償責任保険に荒川区が保険契約者として加入します。

12月2日から利用申請が始まっています。保険料は区が全額を負担しますので自己負担はありません。

【利用の流れ】

(1) 準備

- ① 所定の申請書に必要事項を記入
- ② 医師の診断書(診断書費用は自己負担)
- ③ 65才以上の場合は診断書がなくても「気づきチェック」が20点以上

(2) 申請(申請方法は3通り)

□高橋者福祉課2階5窓口 □郵送 □電子申請

(3) 決定通知

区が申請書類を確認し決定通知を郵送します

損害賠償責任補償
傷害の補償
被害者死亡時の見舞金

あらかわ見守りシール

必要と思われる

ご家族の方が登録シートに記入(氏名・住所等の個人情報)は記載不要・発見通知のためのメールアドレスは必要)荒川区で情報を登録しラベルシールを配布。ラベルシートは耐洗と蓄光がある。



先週お知らせしました住民税非課税及び均等割のみ世帯への給付金3万円(子ども1人2万円加算)について、お知らせの発送(1月)給付(2月)と書きましたが、
～均等割のみ世帯については2月発送・3月支給となります～
早く手元にと待っている方も多いと思いますが、事務手続きの関係で時間がかかります。すいません!!

荒川区デマンド交通実証実験の詳細報告未だなし

荒川区でもデマ

ンド交通(決められた乗降場所の間を事前に予約した乗合タクシーで移動する公共交通)の実証実験を行いました。結局本格実施は断念しました。

目標の1日20名には遠く及ばない状況にあり今年3月末をもって終了の報告はあったが「何故失敗だったのか」「利用者が少なかったのは何故か」「継続するための課題は？」など詳細な報告は行われていません。

700万円の予算を使って行ったことですから区は報告資料を出す義務があるはず。議会としてもキチンと検証する必要があります。町屋さくらの代替交通として行ったのですから実証実験結果をまとめて報告・議論すべきと日本共産党は本会議でも建設環境委員会でも指摘しています。

北区がデマンド交通実証実験をやっています



北区では2021年3月には「北区地域公共交通計画」を策定しています。だれもが安心して快適に移動できるまちをめざし、駅やバス停からの距離などを考え、公共交通機能向上のために「王子・駒込ルート」「田端循環ル

ート」の2路線に加え、今年3月27日より「浮間地域ルート」の運行を始めました。

一方で、狭い道路などバスの運行が困難な地区への対策として小型乗合い交通等の移動手段の検討も進めてきました。

- | | | |
|-----------|-------------------|---------------|
| ① 王子駅南口 | ⑦ 王子自動車学校 | ⑭ 堀船ふれあい館 |
| ② コーナン | ⑧ 元気堂 | ⑮ 都営堀船三丁目アパート |
| ③ 王子生協病院 | ⑨ 堀船銀座(15時まで) | ⑯ サニーライフ王子 |
| ④ 白報会王子病院 | ⑩ 読売プリントメディア(西) | ⑰ 都営堀船四丁目アパート |
| ⑤ 都電堀船停留場 | ⑪ 読売プリントメディア(東) | ⑱ 船方神社 |
| ⑥ 北区役所 | ⑫ 堀船地域振興室(時間制限あり) | ⑲ 北とびあ(追加) |
| | ⑬ 公社堀船住宅 | ⑳ 尾久駅(追加) |

地元町会自治会から具体的な運行計画の提案があった堀船地区において、デマンド型交

通の実証運行が(予算1,800万円)今年6月から来年3月末の予定で行われています。

乗降場所は病院や区役所、区施設、商店街、都営アパート、老人ホームなど20か所で、平日9時から16時まで、料金は一回300円で荒川区と同じです。実証実験を踏まえて、利用者数が1日15人以上・利用者満足度80%以上を目標に運行継続の判断を行うようです。都心でのデマンド交通はなかなか難しいようですが、さてどんな結果となるのでしょうか。お隣、北区の取り組みを注視したいと思います。

それにしても、キチンと地域交通計画を策定していることや地域地元住民と共に考えていることなどは荒川区に見習ってもらいたいと思いますが、皆さん如何ですか。



北区のコミュニティバス「Kバス」2008年4月27日より、日立自動車交通株式会社が運行。廃止や減便なし。「王子駒込」「田端循環」2路線で年間58万人が利用。区の赤字分補填額は年間約2千万円。

シルバーパスや障害者手帳による無料乗車はできませんが、運賃は、大人・子ども(未就学児含む)ともに一律100円で当初から変わっていません。